

# Dell™ P170S/P190S フラットパネルカラーモニターユーザーズガイド

[モニターについて](#)

[モニターのセットアップ](#)

[モニターの調整](#)

[問題を解決する](#)

[補足](#)

---

## メモ、注意、警告

このガイドには、アイコンが先頭に付いた文章があります(一部については太字で示されています)。これらの文章は、注意、注意、警告を表します。

-  **メモ:** コンピュータシステムをより有効に利用するための大切な情報を示します。
-  **注意:** ハードウェア損傷やデータ損失の可能性を示し、この問題を回避する方法を説明します。
-  **警告:** 「警告」の内容は、物体への被害、人物への危害、または死亡の可能性を示しています。

警告には、表記方法が異なるものやアイコンがないものもあります。この場合、警告の特別な表記法が認可機関により義務づけられています。

---

**本書に記載されている事項は事前通告なしに変更されることがあります。**  
© 2009 すべての著作権は Dell™ Inc にあります。

Dell™ Inc. の書面による承諾書なしに本書を複製することは、いかなる方法といえども、固く禁止します。

本文における商標の使用: Dell および DELL のロゴは、Dell Inc. の登録商標です。Microsoft および Windows は米国あるいは他の国々で Microsoft Corporation の商標または登録商標です。ENERGY STARは、米国環境保護局の登録商標です。ENERGY STARのパートナーとして、Dell Inc. は本製品をエネルギー効率に関するENERGY STARのガイドラインに準拠させています。

本書に引用される他の登録商標や商標名はその商標や商標名を有する企業もしくは製品に所属します。Dell™ IncはDell Incに所属しない全ての登録商標及び商標名の所有権についてはこれを放棄します。

---

型名 P170Sb/P190Sb/P170St/P190St/P170Sf/P190Sf/P190Sc

2009年 10月 改定. A01

[目次へ戻る](#)

## モニターについて

Dell™ P170S/P190S フラットパネルモニター ユーザーガイド

- [パッケージ内容](#)
- [主な特徴](#)
- [パーツおよび制御機能の説明](#)
- [モニター仕様](#)
- [プラグ・アンド・プレイ機能](#)
- [LCD モニターの品質と画素ポリシー](#)
- [メンテナンス・ガイドライン](#)

## パッケージ内容

このモニターには、下図に示すアイテムが同梱されています。すべてのアイテムが揃っていることを確認し、万一不足しているものがある場合は [Dell](#) までお問い合わせください。

- 📌 **メモ:** アイテムによってはオプションになっているものがあり、その場合はモニターには同梱されません。機能やメディアの中には、国によって使用できないものがあります。
- 📌 **メモ:** OptiPlex™ USFF 780 AIO スタンドと一緒に購入された場合は、スタンドとケーブルは含まれていません。
- 📌 **メモ:** AIO の設定手順については、スタンドのセットアップガイドを参照してください。



	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 電源ケーブル</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 VGA ケーブル</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 DVI ケーブル</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 USBアップストリームケーブル</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 ドライバとドキュメンテーションメディア</li> <li>1 クイックセットアップガイド</li> <li>1 安全のために</li> </ul>

## 主な特徴

P170S/P190S フラットパネルディスプレイには、AM-TFT 液晶ディスプレイ技術を使用しています。モニターの主な特徴は以下のとおりです。

- P170S: 17 インチ (432 mm) ディスプレイ (対角)。1280 x 1024 の高解像度に加え、低解像度のフルスクリーン表示をサポート
- P190S: 19 インチ (481.9 mm) ディスプレイ (対角)。1280 x 1024 の高解像度に加え、低解像度のフルスクリーン表示をサポート
- 座っていても、立っていても、横に動いても見ることができる広視野角ディスプレイ
- 広い表示角度により、座った位置からでも立った位置からでも、または横に動きながらでも見ることができます。
- 取り付けを自由に行える取り外し可能なベデスタルおよび VESA (Video Electronics Standards Association) 100mm マウントホール
- プラグ・アンド・プレイ機能 (お使いのシステムでサポートされている場合のみ)
- OSD 調整機能による簡単なセットアップと最適化
- INF ファイル、ICM ファイルと製品ドキュメントが含まれたソフトウェアとドキュメンテーション CD
- Energy Star 準拠の省エネ機能
- セキュリティロックスロット
- EPEAT Gold 認定
- ハロゲン低減
- 資産管理に最適

## パーツおよび制御機能の説明

### 前面図



前面図 フロントパネルの制御機能

ラベル	説明
1	ビデオ入力選択
2	OSDメニュー/選択ボタン
3	明るさとコントラスト / ダウン (-) ボタン
4	自動調整 / アップ (+) ボタン
5	電源ボタン(電源ライトインジケータ付き)

## 背面図



背面図

ラベル	説明	
1	VESA 取付ホール(100mm) (取り付けたベースプレートの背面)	これを使って、モニターを取り付けます。
2	バーコード・シリアル番号ラベル	Dellのテクニカルサービスに問い合わせが必要な場合は、このラベルを参照してください。
3	セキュリティ・ロック・スロット	スロットのあるセキュリティ・ロックを使用して、モニターを固定します。
4	Dellサウンドバー取付ブラケット	オプションのDellサウンドバーを取り付けます。
5	規制定格ラベル	規制承認を表示します。
6	スタンド取外しボタン	押して、スタンドを取り外します。
7	ケーブル管理ホール	穴に通して、ケーブルを束ねやすくします。

## 側面図



## 底面図



### 底面図

ラベル	説明
1 電源コネクタ	電源ケーブルを挿入します。
2 Dellサウンドバー電源コネクタ	サウンドバー用電源コード(オプション)を接続します。
3 DVIコネクタ	コンピュータをDVIケーブルに接続します。
4 VGAコネクタ	コンピュータをVGAケーブルに接続します。
5 USBアップストリームコネクタ	モニターに接続されたUSBケーブルをモニターとコンピュータに接続します。このケーブルを接続すると、モニターの側面および底面にあるUSBコネクタを使用することができます。
6	

## モニター仕様

### パワーマネージメントモード

お使いのコンピュータに VESA の DPMS™ 準拠ディスプレイカードやソフトウェアがインストールされている場合、モニターを長時間使用しないと、自動的に消費電力を抑えます。これは省電力モードと呼ばれています\*。キーボードやマウス、その他の入力デバイスからの入力信号を検知すると、モニターは自動的に通常の動作に戻ります。以下の表は、消費電力および自動省電力機能の信号の一覧です。

#### P170S

VESA モード	水平同期信号	垂直同期信号	ビデオ	電源インジケータ	消費電力
通常動作	アクティブ	アクティブ	アクティブ	緑	50 W (最大) 22W (標準)
アクティブオフモード	非アクティブ	非アクティブ	非表示	黄色	1 W 以下
電源オフ	-	-	-	オフ	1 W 以下

#### P190S

VESA モード	水平同期信号	垂直同期信号	ビデオ	電源インジケータ	消費電力
通常動作	アクティブ	アクティブ	アクティブ	緑	53 W (最大) 25 W (標準)
アクティブオフモード	非アクティブ	非アクティブ	非表示	黄色	1 W 以下
電源オフ	-	-	-	オフ	1 W 以下

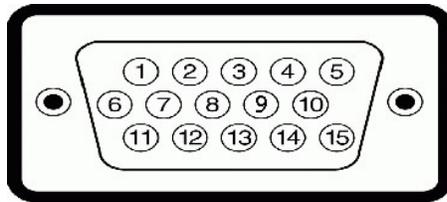
 **メモ:** このモニターは、ENERGY STARR の規定に準拠しており、さらに TCO '03 電力管理に対応しています。



 **メモ:** モニターからメインケーブルを外した場合のみ、オフモード時に消費電力がゼロになります。

## ピンの割り当て

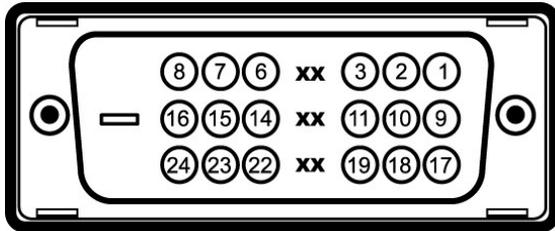
### VGA コネクタ



ピン番号	接続する信号ケーブルの 15 ピンコネクタ
1	ビデオ信号 - 赤
2	ビデオ信号 - 緑
3	ビデオ信号 - 青
4	GND
5	自己診断テスト
6	GND-R
7	GND-G
8	GND-B
9	PC 5V/3.3V

10	GND-sync
11	GND
12	DDC データ
13	水平同期信号
14	垂直同期信号
15	DDC クロック信号

## DVIコネクタ



### ピン番号 24-pin側面信号ケーブルのモニター側面

1	T.M.D.S. RX2-
2	T.M.D.S. RX2+
3	T.M.D.S. 接地
4	接続なし
5	接続なし
6	DDCクロック
7	DDCデータ
8	接続なし
9	T.M.D.S. RX1-
10	T.M.D.S. RX1+
11	T.M.D.S. 接地
12	接続なし
13	接続なし
14	+5V/+3.3V電源
15	自己テスト
16	ホットプラグ検出
17	T.M.D.S. RX0-
18	T.M.D.S. RX0+
19	T.M.D.S. 接地
20	接続なし
21	接続なし
22	T.M.D.S. 接地
23	T.M.D.S. クロック+
24	T.M.D.S. クロック-

## ユニバーサル・シリアルバス(USB) インターフェース

このモニターは、高速認定USB2.0インターフェースをサポートしています。



	データ率	電源消費
高速	480Mbps	2.5W(最大、各ポート)
全速度	12Mbps	2.5W(最大、各ポート)
低速度	1.5Mbps	2.5W(最大、各ポート)

### USBポート:

- 1 アップストリーム-後方
- 1 ダウンストリーム-後方に2つ、左側面に2つ

**メモ:** USB2.0機能には、2.0対応コンピュータが必要です。

**メモ:** モニターのUSBインターフェースは、モニターの電源がオンになっている場合(あるいは電源セーブモードで)のみ作動します。モニターをオフして、もう一度オンにすることで、USBインターフェースを再度数え、付属の周辺機器が数秒後、通常機能に回復させます。

## フラットパネルの仕様

モデル	P170S	P190S
スクリーンタイプ	AM-TFT 液晶ディスプレイ	AM-TFT 液晶ディスプレイ
パネルタイプ	TN	TN
スクリーン寸法	17 インチ (17 インチ対角表示領域)	19 インチ (19 インチ対角表示領域)
プリセット表示領域:		
横	337.9 mm (13.3 インチ)	376.3 mm (14.8 インチ)
縦	270.3 mm (10.6 インチ)	301.1 mm (11.8 インチ)
ドットピッチ	0.264 mm	0.294 mm
視野角	160° (上下) 標準、170° (左右) 標準	160° (上下) 標準、170° (左右) 標準
輝度	250 cd/m <sup>2</sup> (typ)	250 cd/m <sup>2</sup> (typ)
コントラスト比	800:1 (標準)	800:1 (標準)
表面コーティング	反射防止ハードコーティング(3H)	反射防止ハードコーティング(3H)
バックライト	2 CCFL バックライト	2 CCFL バックライト
応答速度	5ms 標準パネル (グレイ-グレイ)	5ms 標準パネル (グレイ-グレイ)
色数	16.7 百万色	16.7 百万色
色域	72 %*	72 %*

\* P170S/P190S カラーガモット (標準) は CIE1976 (85%) と CIE1931 (72%) を基にしています。

## 解像度

モデル	P170S/P190S
水平スキャン範囲	30 kHz ~ 81 kHz(自動)
垂直スキャン範囲	56 Hz ~ 76 Hz(自動)
最大プリセット解像度	1280x1024 (60 Hz)

## プリセットディスプレイモード

P170S/P190S

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (水平/垂直)
VGA, 720 x 400	31.5	70.1	28.3	-/+
VGA, 640 x 480	31.5	60.0	25.2	-/-
VESA, 640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA, 800 x 600	37.9	60.3	40.0	+/+
VESA, 800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA, 1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA, 1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA, 1152 x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	80.0	75.0	135.0	+/+

## 電氣的仕様

モデル	P170S/P190S
ビデオ入力信号	アナログRGB: 0.7 V +/-5%、75 オーム入力インピーダンス? デジタル DVI-D TMDS, 各差動ラインで600mV, 50 オーム入力インピーダンス
同期入力信号	個別水平および垂直、 3.3V Cmos または 5V TTL レベル、プラスまたはマイナス同期。
AC 入力電圧/周波数/電流	100 ~ 240 VAC / 50-60 Hz + 3 Hz / 1.5A (RMS) 最大。
iso サージ電流流入	120V: 30A (最大) 240V: 60A (最大)

## 物理的仕様

モデル	P170S	P190S
<b>コネクタタイプ</b>	1 D-SUB: 青いコネクタ 1 DVI-D: 白コネクタ	1 D-SUB: 青い 1 DVI-D: 白コネ
<b>信号ケーブルタイプ</b>	1 D-Sub: 15 ピン、アナログ(取り外し可能)、出荷時はモニターに接続されています。 1 デジタル: 取り外し可、DVI-D、固体ピン (モニターから外された状態で出荷されます)	1 D-Sub: 15 ピン(能)、出荷時はす。 1 デジタル: 取り(モニターからす)
<b>寸法 (スタンド込み)</b>		
高さ (収縮時)	332.16 mm (13.08 インチ)	362.6 mm (14.26 イ
高さ (拡張時)	462.16 mm (18.20 インチ)	492.6 mm (19.39 イ
幅	372.10 mm (14.65 インチ)	410.1 mm(16.15 イ
奥行き	182.25 mm (7.18 インチ)	182.0 mm (7.17 イ:
<b>寸法 (スタンド未装着)</b>		
高さ	309.25 mm (12.18 インチ)	338.1 mm (13.31 イ
幅	372.10 mm (14.65 インチ)	410.1 mm (16.15 イ
奥行き	59.20 mm (2.33 インチ)	65.9 mm (2.59 イン
<b>スタンドの寸法</b>		
高さ (収縮時)	331.70 mm (13.06 インチ)	347.7 mm (13.69 イ
高さ (拡張時)	381.57 mm (15.02 インチ)	396.7 mm (15.62 イ
幅	337.20 mm (13.28 インチ)	337.6 mm (13.29 イ
奥行き	182.30 mm (7.18 インチ)	182.0 mm (7.17 イ:
<b>重量</b>		
重量 (パッケージを含む)	6.50 kg (14.30 lb)	7.6 kg (16.70 lb)
モニタおよびスタンドパーツの重量	5.10 kg (11.22 lb)	6.4 kg (14.08 lb)
重量 (スタンド組み立て部品を含まない) (壁取り付けまたは VESA 取り付けに配慮してケーブルはありません)	3.65 kg (8.03 lb)	4.3 kg (9.46 lb)
スタンド組み立て部品の重量	1.55 kg (3.42 lb)	1.6 kg (3.52 lb)

## 設置環境

モデル	P170S	P190S
<b>温度:</b>		
運転時	0° ~ 40°C (32° ~ 104°F)	0° ~ 40°C (30° ~ 104°F)
非運転時	保管時: -20° ~ 60°C (-4° ~ 140°F) 輸送時: -20° ~ 60°C (-4° ~ 140°F)	保管時: -20° ~ 60° 輸送時: -20° ~ 60°
<b>湿度:</b>		
運転時	10% ~ 80% (結露なきこと)	10% ~ 80% (結露なきこと)
非運転時	保管時: 5% ~ 90% (結露なきこと) 輸送時: 5% ~ 90% (結露なきこと)	保管時: 5% ~ 90% 輸送時: 5% ~ 90%
<b>海拔:</b>		
運転時	3,048 m (12,000 ft) 最大	3,048 m (12,000 ft) 最大
非運転時	9,144 m (40,000 ft) 最大	9,144 m (40,000 ft) 最大
<b>熱放散</b>	171.00 BTU/時 (最大) 75.24 BTU/時 (標準)	181.26 BTU/時 (最: 181.26 BTU/時) 85.50 BTU/時 (標準)

## プラグ・アンド・プレイ機能

このモニターは、あらゆるプラグアンドプレイ対応システムでご利用いただけます。モニターは、DDC(ディスプレイデータチャネル)プロトコルを使用して EDID(拡張ディスプレイ認識データ)をコンピュータシステムに自動的に出力するため、システムが自動設定され、モニタ設定が最適化されます。ユーザーは必要に応じて異なる設定を選択できますが、多くの場合、モニタの設定は自動的に行われます。

## LCDモニタの品質と画素ポリシー

LCD モニターの製造過程において、いくつかのピクセルが固まってしまうことは珍しいことではありません。仮にこのようなピクセルが存在しても、それらは識別することが難しく、ディスプレイ品質や使用性に影響を与えることはありません。詳細については、Dellサポートサイト: [support.dell.com](http://support.dell.com) を参照してください。

## メンテナンス・ガイドライン

### モニターのお手入れ

-  **警告:** モニターを掃除する時には、**安全にお使いいただくために**を良く読んで指示にしたがってください。
-  **警告:** モニターを掃除するときには、モニターの電源コードをコンセントから抜いてください。

最高の動作を得るために、開梱、清掃、および移動時には、以下に従ってください。

- 本ディスプレイは静電防止対策を施していますので、汚れを取る際には、柔らかい、清潔な布を軽く水に濡らして拭いてください。可能な場合、静電防止コーティング用の特別な布か溶液を使用してください。ベンジン、シンナー、アンモニア、表面の粗い布や圧搾空気などは使用しないでください。
- プラスチック部分は軽く水で濡らした暖かい布で拭いてください。プラスチック部分に乳白状の薄膜を作るので、洗剤は一切使用しないでください。
- モニターを箱から取り出すと白い粉が付着している場合がありますので布で拭き取ってください。
- 暗い色のモニターはキズが付くと白く擦り切れたようになり、このキズは明るい色のモニターよりも目立ちますので取り扱いによりご注意ください。
- モニタの画質を最高に維持するには、常に変化するスクリーンセーバーをご使用になり、使用しないときにはモニタを切ってください。

[目次へ戻る](#)

[目次へ戻る](#)

## 付録:

### Dell™ P170S/P190S フラットパネルモニター ユーザーガイド

- [注意: 安全のしおり](#)
- [FCC規定 \(米国のみ\) およびその他の規定](#)
- [Dell にお問い合わせ](#)

---

## 注意: 安全のしおり



**警告:** このガイドで指定されている コントロール、調整機能、または手順 以外のものを使用する場合、感電、電気・機械上の危険性にさらされる恐れがあります

安全のための注意については、「安全のために」をお読みください。

---

## FCC規定 (米国のみ) およびその他の規定

FCC規定およびその他の規定については、[www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance) の適合規定サイトをご覧ください。

---

## Dell にお問い合わせ

米国内のお客様専用サポートダイヤルは、800-WWW-DELL (800-999-3355) です。



**メモ:** インターネット接続環境をお持ちでない場合は、請求書、送り状、またはDellの製品カタログに記載されている連絡先までお問い合わせください。

Dell では様々なオンラインサービスやサポートコールサービスなどのサービスオプションをご提供しております。ただし、国や製品によっては、ご利用になれない場合もございますのでご了承ください。販売、技術サポートやカスタマーサービスに関するお問い合わせは、以下の手順で行ってください。

1. [support.dell.com](http://support.dell.com)にアクセスしてください。
2. ページ下部のChoose A Country/Region(国・地域を選択)プルダウンメニューでお客様が製品をご利用になっている国または地域を選択してください。
3. ページ左のContact Us(お問い合わせ)ボタンをクリックしてください。
4. ご希望のサービスまたはサポートのリンクを選択してください。
5. ご希望の連絡方法を選択してください。

---

[目次へ戻る](#)

[目次に戻る](#)

## モニターのセットアップ

Dell™ P170S/P190S フラットパネルモニター

---

### Dell™のデスクトップコンピュータ、または、Dell™のポータブルコンピュータの使用で、インターネットの接続がある場合

1. <http://support.dell.com> を訪問し、サービスタグを入力し、画像カードに最新のドライバーをダウンロードします。
2. インストールを完了したら、もう一度解像度を 1280x1024 に設定してみます。

 **注意:** もし解像度を 1280x1024 に設定できない場合は、解像度をサポートできるグラフィックアダプターを求める為に、Dell™に連絡してください。

---

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

## モニターのセットアップ

Dell™ P170S/P190S フラットパネルモニター

---

### Dell™ 以外のデスクトップ、ポータブル コンピュータ、グラフィックカードの場合

1. デスクトップ上で右クリックし、Properties(プロパティ)を選択します。
2. Settings(設定)タブを選択します。
3. Advanced(アドバンス)を選択します。
4. ウィンドウの最上端の記述を見て、グラフィックカードのベンダーを確認します。(例えば、NVIDIA, ATI, Intel)。
5. グラフィックカードの各ベンダーのウェブサイトで、最新のドライバーをダウンロードします (例えば、<http://www.ATI.com>, <http://www.NVIDIA.com>) 。
6. インストールを完了したら、もう一度解像度を 1280x1024 に設定してみます。

 **注意:** もし解像度を 1280x1024 に設定できない場合は、コンピュータのメーカーと連絡してください。または、1280x1024 の解像度をサポートできるグラフィックアダプターを購入してください。

---

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

## モニタの操作

### Dell™ P170S/P190S フラットパネルモニタユーザーズガイド

- [前面パネルコントロールの使用](#)
- [オンスクリーンディスプレイ\(OSD\)の使用](#)
- [最適解像度を設定する](#)
- [Dellサウンドバー\(オプション\)を使う](#)
- [傾き、回転および高さを利用する](#)
- [モニターの回転を変更する](#)

## 前面パネルコントロールの使用

モニター前面のコントロールボタンを使用して、表示されている画像の特性を調整します。これらのボタンを使用してコントロールを調整するとき、OSDが変更される特性の数値を示します。



前面パネルボタン	説明
 入カソースの選択	<p>入力選択ボタンを使って、モニターに接続する2つの異なるビデオ信号の間のいずれかを選択します。</p> <p>VGA と DVI ケーブルを1台のPCIに接続してある場合、ビデオ信号がVGAまたは DVI 出力のいずれかにあるかぎり、このモニターは、自動的に画像を表示します。1つのディスプレイを2台のPCIに接続する場合、スクリーンセーバーを使っている場合は、両方の時間を正確に合わせてください。マウスをはじめに動かしたほうが、ビデオ入力をはじめに起動します。</p> <p><b>メモ:</b> モニタがビデオ信号を感知できない場合、黒い背景に、フローティング[Dell自己診断機能チェック] ダイアログが表示されます。入力選択ボタンを使って、アナログ入力またはデジタル入力いずれか、試験する対象となる入力を選択します。ディスプレイ操作が正しい場合、ビデオカードからビデオケーブルを外すと、[Dell自己診断機能チェック]ダイアログが表示されます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"><p><b>DELL™</b></p><p>1:自動検出(アナログ) 自己テスト機能</p><p>赤</p><p>緑</p><p>青</p><p>白</p></div><p>または</p><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"><p><b>DELL™</b></p><p>1:自動検出(デジタル) 自己テスト機能</p><p>赤</p><p>緑</p><p>青</p><p>白</p></div></div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"><p><b>DELL™</b></p><p>2:アナログ入力 自己テスト機能</p><p>赤</p><p>緑</p><p>青</p><p>白</p></div><p>または</p><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"><p><b>DELL™</b></p><p>3:デジタル入力 自己テスト機能</p><p>赤</p><p>緑</p><p>青</p><p>白</p></div></div>
 OSDメニュー/選択	<p>メニューボタンを使って、画面上表示(OSD)を開いて終了し、メニューおよびサブメニューを終了します。<a href="#">OSDメニューを使う</a>。</p>
	<p>これらのボタンを使って、OSDメニューの項目(幅の減少/増加)を調整します。</p>

 <p>ダウン (-) およびアップ (+)</p>	
 <p>明るさ/コントラスト</p>	<p>このボタンを使って、明るさ/コントラストメニューを起動します。</p>
 <p>Auto Adjust</p>	<p>このボタンを使って、自動設定および調整を有効にします。モニターが電流入力を受け自己調整するとき、黒スクリーン上に次のダイアログボックスが表示されます。</p> <div data-bbox="370 506 789 590" style="background-color: black; color: white; text-align: center; padding: 5px;"> <p>自動調整中...</p> </div> <p>自動調整ボタンを使って、モニターが入力ビデオ信号に対して自己調整できます。自動調整を使った後、OSDのピクセル・クロック(粗い)、フェーズ(微調整)コントロールを使って、モニターをさらに調整できます。</p> <p><b>メモ:</b> 自動調整は、有効ビデオ入力信号または付属ケーブルがない状態でボタンを押した場合には、発生しません。</p>
 <p>電源ボタンとインジケータ</p>	<p>電源ボタンを使って、モニターをオンおよびオフにします。</p> <p>緑のライトは、モニターがオンで、完全に機能していることを表します。別のライトは、電源セーブ・モードを表します。</p>

## オンスクリーンディスプレイ(OSD)の使用

### メニューシステムへのアクセス

**メモ:** 設定を変更し、別のメニューに進むか、またはOSDメニューを終了する場合、モニターは、その変更を自動的に保存します。変更は、設定を変更し、OSDメニューが消えるのを待つ場合も保存されます。

- メニューボタンを押して、OSDメニューを開き、メインメニューを表示します。

自動検出アナログ (VGA) 入力用メインメニュー

自動検出デジタル (DVI) 入力用メインメニュー



または



アナログ(VGA)入力用メインメニュー

デジタル(DVI)入力用メインメニュー



または



**メモ:** 自動調整、位置設定および画像設定は、アナログ (VGA)コネクタ使用時のみ有効です。

2. - および +ボタンを押して、設定オプションを移動します。アイコンからアイコンに移動するときに、オプション名をハイライトします。モニター用に利用できるオプションすべての完全リストは、下表を
3. メニューボタンを一回押して、ハイライトされたオプションを有効にします。
4. - および + ボタンを押して、必要なパラメータを選択します。
5. メニューを押して、スライドバーを入力し、次に、メニュー上のインジケータにしたがって、- および +ボタンを使って、変更します。
6. メニューボタンを一回押して、メインメニューに戻り、別のオプションを選択するか、またはメニューボタンを2回または3回押して、OSDメニューを終了します。

アイコン	メニューおよびサブメニュー	説明
	終了	メインメニューを選択して、終了します。
	明るさ/コントラスト	<p>明るさで、バックライトのルミナンスを調整します。</p> <p>最初に <b>明るさ</b>を調整し、さらに調整が必要な場合のみ、次に <b>コントラスト</b>を調整します。</p> <p>+ボタンを押して、ルミナンスを上げるか、-ボタンを押して、ルミナンスを下げます(最小0～最大100)。</p> <p>コントラストで、モニタースクリーンの暗さと明るさの程度を調整します。</p> <p>+ボタンを押して、コントラストを上げるか、-ボタンを押して、コントラストを下げます(最小0～最大100)。</p>



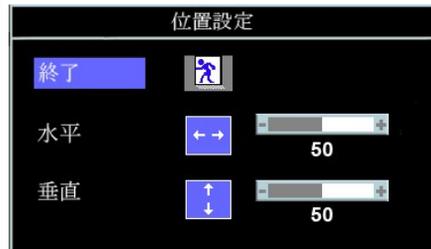


**位置設定:水平  
垂直**

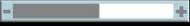
位置決めて、モニター・スクリーンの表示領域を移動させます。

水平または垂直設定を変更する場合、表示領域のサイズを変更することはできません。選択にあわせて、画像がシフトします。

最小値は0 (-)、および最大値は100 (+)です。



 **メモ:** DVIソースを使う場合、位置決めオプションは、利用できません。

	<p><b>自動調整</b></p>	<p>コンピュータで、起動時にモニターを認識している場合でも、自動調整機能で、特定設定に使う表示設定を最適化できます。</p> <p>選択すると、自動設定および調整が有効になります。モニターが電流入力を受けると、黒スクリーン上に次のダイアログボックスが表示されます。</p> <div data-bbox="483 571 901 655" style="background-color: black; color: white; text-align: center; padding: 10px;"> <p>自動調整中…</p> </div> <p>自動調整を使って、モニターが入力ビデオ信号に対して自己調整できます。自動調整を使った後、画像設定の下でピクセル・クロック(粗い)、フェーズ(微調整)コントロールを使って、モニターをさらに調整できます。</p> <p> <b>メモ:</b> ほとんどの場合、自動調整で、設定に最適な画像が生成されます。</p>
    	<p><b>イメージ設定:</b></p> <p><b>周波数(粗い)</b></p> <p><b>フェーズ(細かい)</b></p>	<p>フェーズおよびピクセル・クロック調整で、モニターをお好みにより近く調整することができます。これらの設定は、画像設定を選択することで、メインOSDメニューからアクセスできます。</p> <p>- および +ボタンを使って、調整します。(最小: 0~最大: 100)</p> <p>フェーズ調整を使った結果がよくない場合、ピクセル・クロック(粗い)を使い、次にフェーズ(細かい)をもう一度使います。</p> <p> <b>メモ:</b> この機能で、表示画像幅を変更できます。位置メニューの水平機能を使って、スクリーン上の表示画像をセンタリングします。</p> <div data-bbox="495 1617 990 1894" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">イメージ設定</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <span>終了</span>  </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center; margin-top: 10px;"> <span>周波数</span>  <div style="text-align: center;">  <p>50</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center; margin-top: 10px;"> <span>フェーズ</span>  <div style="text-align: center;">  <p>86</p> </div> </div> </div>



## カラー設定

 **メモ:** DVIソースを使う場合、画像設定オプションは、利用できません。

色設定で、色温度、色合いおよび飽和度を調整します。  
色合いは、白領域でもっとも分かりやすくなります。



### 標準プリセット

1 標準プリセットは、デフォルト(工場出荷時)色設定を取得するのに選択します。この設定は、sRGB標準デフォルト色スペースにもなります。

### 青プリセット

1 青プリセットは、青褐色を取得するのに選択します。この色設定は、ふつうテキストベースのアプリケーション(スプレッドシート、プログラミング、テキスト・エディタなど)に使用します。

### 赤プリセット

1 赤プリセットは、赤褐色を取得するのに選択します。この色設定は、ふつう色集中アプリケーション(写真画像編集、マルチメディア、ムービーなど)に使用します。

### ユーザ

1 ユーザ: プラスおよびマイナスボタンを使って、0~100まで1桁ずつ、3色それぞれ(R、G、B)を増減します。



## OSD設定:

場所、メニューが画面上にある時間数およびOSDの回転を含めて、OSDの設定を調整します。



### 水平位置

OSDの位置



### 垂直位置

- 1 OSDの水平位置を調整するには、  
- および + ボタンを使って、OSDを左右に移動させます。
- 1 OSDの垂直位置を調整するには、- および + ボタンを使って、OSDを上下に移動させます。



### OSD表示時間

OSD表示時間

OSDは、使用中は有効のままになります。ホールドタイムを調整し、最後にボタンを押した後にOSDが有効になっている時間を設定します。- および + ボタンを使って、5~60秒までで、5秒ずつスライダーを調整します。



### OSD回転

OSD回転:

OSDを反時計回りに90°回転させます。[モニターの回転](#) セクションにしたがって、調整します。



### OSDロック

OSDロック:

調整に対するユーザアクセスを管理します。[[はい](+)を選択した場合、ユーザ調整はできません。メニューボタン以外は、ボタンはすべて、ロックされます。

**メモ:** OSDがロックされている場合、メニューボタンを押すと、OSDロックを選択した状態で、ユーザは直接OSD設定メニューに進みます。[[いいえ](-)を選択して、ロック解除して、ユーザは適用可能なすべての設定にアクセスできます。



**メモ:** メニューボタンを15秒間押し続けて、OSDをロックまたはロック解除することもできます。



言語

OSD ディスプレイは 8 ヶ国語の中から選択できます (英語、フランス語、スペイン語、ドイツ語、日本語、ブラジル・ポルトガル語、ロシア語、簡体字中国語)。

言語

- 終了
- English
- Español
- Français
- Deutsch
- Português (Brasil)
- Русский
- 简体中文
- 日本語

**メモ:** 変更によって、OSDにだけ影響がでますが、コンピュータで実行されているソフトウェアには影響を与えません。



オーディオ(オプション)

モニターが電源セーブ・モードの場合、オーディオをオンまたはオフにするように選択できます。

- はい - オーディオ設定を有効にする
- いいえ - オーディオ設定を無効にする (デフォルト)

### 省電力時にオーディオオン

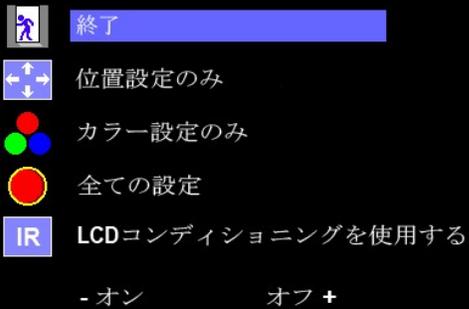


**メモ:** Dellサウンドバーがモニターに適切に接続されていない場合、オーディオメニューは利用できません。

### オーディオ

OSDメニューオプションを工場出荷時事前設定値にリセットします。

### 初期設定にリセット



**終了** — OSDオプションをリセットせずに、工場出荷時リセットメニューを終了するように選択します。

**位置設定のみ** — 画像位置の設定を元の工場出荷時の設定に戻します。

**カラー設定のみ** — 赤、緑、および青設定を元の工場出荷時設定に戻し、通常事前設定のデフォルト設定にします。

**全ての設定** — 色、位置、明るさ、コントラストおよびOSDホールドタイムを含めたユーザ調整可能設定すべてを工場出荷時のデフォルト設定に戻します。OSDの言語は、変更されません。

**IR** — この機能で、小さな画像残留が補正できます。

**LCD条件設定を有効にする:** モニタで画像が固まった場合、LCD条件設定を選択し、残留画像を削除します。LCD条件設定機能の使用には、数時間が必要な場合があります。残留画像の程度がひどいものは焼付けとして知られ、LCD条件設定機能では、この焼付けを削除することができません。

**メモ:** 残留画像に問題が発生した場合のみ、LCD条件設定を使います。

ユーザーが[LCD条件設定を有効にする]を選択すると、下記の警告メッセージが表示されます:

この機能はまれに生じる残像を削減するのに役立ちます。  
残像の度合いによりプログラムを実行するまで時間がかかることがあります。

続行しますか？

- いいえ

はい +

[目次に戻る](#)

## モニターのセットアップ

Dell™ P170S/P190S フラットパネルモニター

---

### 重要:ディスプレイの解像度を 1280x1024 (最大) に設定してください。

Microsoft Windows® を使用する場合は、次の手順で、解像度を 1280x1024 にセットします。

1. デスクトップ上で右クリックし、Properties(プロパティ)を選択します。
2. Settings(設定)タブを選択します。
3. マウスの左ボタンを押すと、画面上のスライダーバーを右に移動して、スクリーンの解像度を 1280x1024 に設定します。
4. OKをクリックします。

オプションに 1280x1024 がない場合は、画像ドライバーをアップデートする必要があります。下記の記述から、使用しているコンピュータの状況を選択し、指示に従ってください:

1: [Dell™のデスクトップコンピュータ、または、Dell™のポータブルコンピュータの使用で、インターネットの接続がある場合](#)

2: [Dell™以外のデスクトップ、ポータブルコンピュータ、グラフィックカードの場合](#)

---

[目次に戻る](#)

# Dell™ P170S/P190S フラットパネルモニター

- [ユーザーズガイド](#)
- [重要:ディスプレイの解像度を 1280x1024 \(最大\) に設定してください。](#)

---

本書に記載されている事項は事前通告なしに変更されることがあります。  
© 2009 すべての著作権は Dell™ Inc にあります。

Dell™ Inc.の書面による承諾書なしに本書を複製することは、いかなる方法といえども、固く禁止します。

本文における商標の使用: Dell および DELL のロゴは、Dell Inc. の登録商標です。Microsoft および Windows は米国あるいは他の国々で Microsoft Corporation の商標または登録商標です。ENERGY STARは、米国環境保護局の登録商標です。ENERGY STARのパートナーとして、Dell Inc. は本製品をエネルギー効率に関するENERGY STARのガイドラインに準拠させています。

本書に引用される他の登録商標や商標名はその商標や商標名を有する企業もしくは製品に所属します。Dell™ IncはDell Incに所属しない全ての登録商標及び商標名の所有権についてはこれを放棄します。

型名 P170Sb/P190Sb/P170St/P190St/P170Sf/P190Sf/P190Sc

2009年 10月 改定. A01

[目次へ戻る](#)

## モニターを設定する

Dell™ P170S/P190S フラットパネルモニター ユーザーガイド

- [スタンドを取り付ける](#)
- [モニターを接続する](#)
- [ケーブルを調整する](#)
- [モニターへのSoundbar\(オプション\)の取り付け](#)
- [スタンドを取り外す](#)

---

### スタンドを取り付ける

- 📌 **メモ:** モニターが工場から出荷されるときは、スタンドは取り外されています。
- 📌 **メモ:** これはスタンド付きモニタの場合の説明です。AIO スタンドを購入された場合は、AIO の設定手順については、AIO スタンドのセットアップガイドを参照してください。



モニタカバーを外し、モニタをその上に設置します。

1. スタンド上部にある 2 つのタブをモニタ背面の溝に合わせます。
2. モニタの取り付け部分とスタンドの高さがちょうど合うように、スタンドを下げてください。

---

### モニターを接続する

⚠ **警告:** このセクションで手続きを始める前に、[安全指図書](#)にしたがってください。

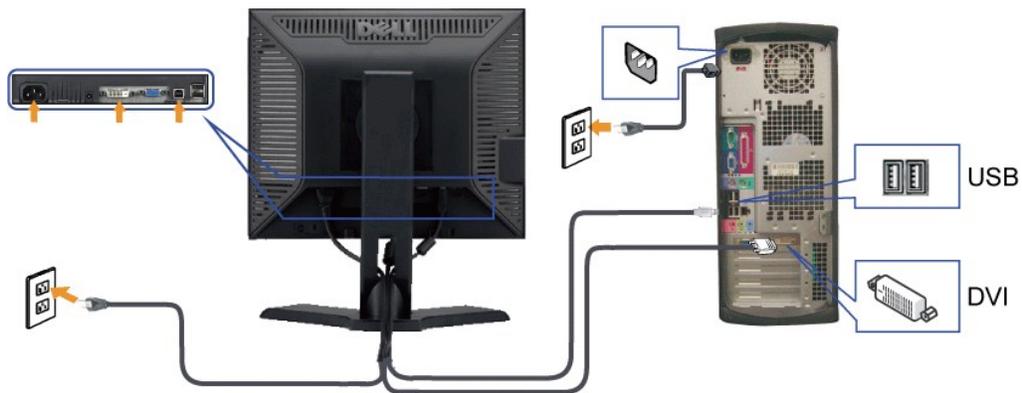
以下の手順にしたがってコンピュータにモニターを接続します。

1. コンピュータの電源をオフにして、電源ケーブルを外します。
2. 白い(デジタルDVI-D)または青い(アナログVGA)ディスプレイコネクタケーブルのどちらかをコンピュータ背面の対応するビデオポートに接続します。両方のケーブルを同じコンピュータで使用しないでください。2台の異なるコンピュータが適切なビデオシステムに接続されているときのみ、両方のケーブルを使用します。

#### VGA(青)ケーブルの接続



### 白い DVI ケーブルの接続



**メモ:** 画像は説明用のものです。実際にご使用になるコンピュータと外觀が異なる場合があります。

VGA/DVI ケーブルを接続した後は、次の手順に従ってモニターの設定を完了してください。

1. コンピューターとモニターの電源コードを近くにあるコンセントに差し込みます。
2. モニターおよびコンピュータの電源を入れます。  
モニターに画像が表示されれば、設定作業は完了です。画像が表示されない場合は、[トラブルシューティング](#)を参照してください。

### ケーブルを調整する



モニターおよびコンピュータに必要なケーブルすべてを取り付けた後、[モニターを接続する](#)を参照) 上記のとおり、ケーブル管理スロットを使って、すべてのケーブルを整理します。

## モニターへのSoundbar(オプション)の取り付け



1. モニターの背面を裏に向け、下のほうにある 2 つのツメを Soundbar の 2 つのスロットにはめ込みます。
2. 固定されるまで Soundbar を左にスライドさせます。
3. Soundbar に DC 電源のコネクタを接続します。
4. 緑色のステレオミニプラグの一方の端を Soundbar の背面に差し込み、もう一方の端をコンピュータのオーディオ出力ジャックへ差し込みます。

 **注意:** Dell サウンドバー以外のデバイスと一緒に使用しないでください。

## スタンドを取り外す

モニターのパネルを柔らかい布やクッションの上に置き、LCD取り外しボタンを押し下げて、スタンドを取り外します。



 **メモ:** スタンドを取り外している間LCDスクリーンに傷が付かないように、モニターをきれいな表面に置いてください。

 **メモ:** これはスタンド付きモニタの場合の説明です。AIO スタンドを購入された場合は、AIO の設定手順については、AIO スタンドのセットアップガイドを参照してください。

[目次へ戻る](#)

[目次へ戻る](#)

## 問題を解決する

Dell™ P170S/P190S フラットパネルモニター ユーザーガイド

- [自己テスト](#)
- [内蔵診断テスト](#)
- [一般的な問題](#)
- [製品固有の問題](#)
- [USB 問題](#)
- [Soundbar \(オプション\)のトラブルシューティング](#)

**警告:** この章の作業を始める前に、[安全にお使いいただくために](#) に従ってください。

## 自己テスト

お使いのモニターには、自己テスト機能が装備され、適切に機能しているかどうかを確認できます。モニターとコンピュータが適切に接続されていて、モニタースクリーンが暗い場合は、次の手順でモニター自己テストを実行してください:

1. コンピュータとモニター両方の電源をオフにする。
2. コンピュータの後ろかビデオケーブルを外す。自己テストが適切に運用できるようにするには、コンピュータの背面からアナログ(青コネクタ)ケーブルを外します。
3. モニターの電源をオンにする。

モニターがビデオ信号を感知できない場合は、(黒背景に対して)[Dell™-自己テスト機能]ダイアログボックスが別に画面上に表示されます。自己テストモードでは、電源LEDが緑になります。また、選択した入力によって、下に表示されるダイアログの1つが画面上をスクロールし続けます。



4. ビデオケーブルが外されているか、または破損している場合、通常システムの運転中、このボックスが表示されます。
5. モニターの電源をオフにして、ビデオケーブルを再接続し、次にコンピュータとモニター両方の電源をオンにします。

前の手順を行った後もモニター・スクリーンに何も表示されない場合、ビデオ・コントローラおよびコンピュータ・システム、およびモニターが適切に機能していることをチェックしてください。

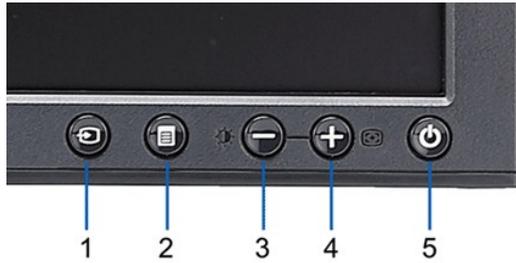
## 内蔵診断テスト

このモニターには内蔵診断テストツールが付いています。このツールを使って、スクリーンの異常がモニターに由来するものであるのか、あるいはコンピュータとビデオカードに由来するものであるのかを確認することができます。

**メモ:** 内蔵診断テストはビデオケーブルが外され、モニターが自己テストモードに設定されていなければ実行できません。

内蔵診断テストを実行するには:

1. 画面がきれいであること(または、画面の表面に塵粒がないこと)を確認します。
2. コンピュータの後ろかビデオケーブルを外します。モニターが自己テストモードに入ります。
3. **メニュー (ボタン 2)** キーと **+** (ボタン 4) キーを 2 秒間押し続けます。? グレイの画面が表示されます。



4. 画面に異常がないか、慎重に検査します。
5. 正面パネルの **+** (ボタン 4) キーを再度押します。画面の色が赤に変わります。
6. ディスプレイに異常がないか、検査します。
7. ステップ5と6を繰り返して、緑、青、白色の画面についてもディスプレイを検査します。

白い画面が表示されると、テストは完了です。終了するには、もう一度 **+** (ボタン 4) を押してください。

内蔵診断テストツールを使っても異常が見られない場合は、モニタは正常に作動していることになります。ビデオカードとコンピュータを調べてください。

## OSD 警告メッセージ

OSD関連の問題については、[OSD 警告メッセージ](#)をお読みください。

## 一般的な問題

モニターに関する一般的な問題についてまとめた表を以下に示します。

一般的な症状	発生する問題	解決方法
画像なし/ 電源LED オフ	画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 ビデオケーブルがモニターに完全に接続されていることを確認してください。</li> <li>1 電源コードがコンセントに完全に挿入されていることを確認してください。</li> <li>1 電源ボタンが完全に押されていることを確認してください。</li> <li>1 <a href="#">[入カソース選択]</a> ボタンを使って正しい入カソースが選択されていることを確認してください</li> </ul>
画像なし/ 電源LED オン	画像が表示されない、モニターの画面が明るくならない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 OSDで、明るさとコントラストを調整してください。</li> <li>1 モニターの自己診断機能チェックを実行してください。</li> <li>1 ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり、折れたりしていないか確認してください。</li> <li>1 内蔵診断テストを実行します。</li> </ul>
フォーカスのずれ	不鮮明な画像、ブレ、ゴースト	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 OSD で自動調整を実行してください。</li> <li>1 OSDで位相とピクセルクロックを調整してください。</li> <li>1 ビデオ延長ケーブルは使用しないでください。</li> <li>1 モニターを初期設定にリセットしてください。</li> </ul>
画像の揺れ	画像が歪むまたは揺れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 OSD で自動調整を実行してください。</li> <li>1 OSDで位相とピクセルクロックを調整してください。</li> <li>1 モニターを初期設定にリセットしてください。</li> <li>1 設置環境に問題がないことを確認してください。</li> <li>1 別の場所にモニターを設置し、テストしてください。</li> </ul>
ドット欠け	液晶画面に黒い点が出る	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 電源を切った後、入れ直してください。</li> <li>1 液晶は技術上、ドット欠けは避けられないものですのでご了承ください。</li> <li>1 内蔵診断テストを実行します。</li> </ul>
ドットの常時点灯	液晶画面に明るい点が出る	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 電源を切った後、入れ直してください。</li> <li>1 液晶は技術上、ドット欠けは避けられないものですのでご了承ください。</li> <li>1 内蔵診断テストを実行します。</li> </ul>
明るさの問題	画像が暗すぎる、または明るすぎる	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 モニターを初期設定にリセットしてください。</li> <li>1 OSD で自動調整を実行してください。</li> <li>1 OSDで、明るさとコントラストを調整してください。</li> </ul>
画の歪み	画面が正しく中央に表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 モニターを初期設定にリセットしてください。</li> <li>1 OSD で自動調整を実行してください。</li> <li>1 OSDで、明るさとコントラストを調整してください。</li> </ul>
水平/垂直線	画面に 1 本以上の線が表示される	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 モニターを初期設定にリセットしてください。</li> <li>1 OSD で自動調整を実行してください。</li> <li>1 OSDで位相とピクセルクロックを調整してください。</li> <li>1 モニターの自己診断機能チェックを実行して、これらの線が自己診断モードでも表示されるかビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり、折れたりしていないか確認してください。</li> </ul>

同期の問題	画面にスクランブルがかかる、途切れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 モニターを初期設定にリセットしてください。</li> <li>1 OSD で自動調整を実行してください。</li> <li>1 OSDで位相とピクセルロックを調整してください。</li> <li>1 モニターの自己診断機能チェックを実行して、自己診断モードでもスクランブルがかかるかと</li> <li>1 ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり、折れたりしていないか確認してください。</li> <li>1 セーフモードでコンピュータを再起動してください。</li> </ul>
安全に関する問題	煙や火花が出る	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 トラブルシューティングは一切行わないで下さい。</li> <li>1 早急にDellまでご連絡ください。</li> </ul>
断続的な問題	モニタが断続的に動作しなくなる	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 ビデオケーブルがモニターに完全に接続されていることを確認してください。</li> <li>1 モニターを初期設定にリセットしてください。</li> <li>1 モニターの自己診断機能チェックを実行して、自己診断モードでも同様の問題が見られるか</li> </ul>
色抜けがある	画像で色が抜けている	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 モニターの自己診断機能チェックを実行してください。</li> <li>1 ビデオケーブルがモニターに完全に接続されていることを確認してください。</li> <li>1 ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり、折れたりしていないか確認してください。</li> </ul>
正しい色が表示されない	画像の色がよくない	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 色を [ユーザ] に変更</li> <li>1 [ユーザ] の R/G/B 値を調整</li> </ul>
モニターに長時間にわたり、残像が残る	画面に静止画像の影が表示される。	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 省電力機能を使い、モニターを使用していない時は電源を切るように設定してください(詳細)</li> <li>1 または、ダイナミックに変わるスクリーンセーバーを使用してください。</li> </ul>

## 製品固有の問題

問題	状態	解決方法
画面の画像が小さすぎる	画像が画面中央に表示されるが、表示領域全体に表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 [工場設定値にリセット]機能でモニタをリセット</li> </ul>
前面パネルのボタンでモニタの調整ができない OSD が画面に表示されない。	OSD が画面に表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 モニタの電源をオフにして電源コードを抜き、再びコードを差し込んで電源をオンにしま</li> </ul>
画面調節ボタンを押しても、入力信号がない。	画像が表示されず、LEDライトが緑になっている。「+」、「-」または「メニュー」キーを押すと、「入力信号がありません」というメッセージが表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 信号ソースを確認します。このとき、マウスを動かすかキーボードのキーを押して、コン</li> <li>1 ことを確認します。</li> <li>1 信号ケーブルが正しく挿入されていることを確認します。必要に応じて、信号ケーブル</li> <li>1 コンピュータまたはビデオプレイヤーを再起動します。</li> </ul>
モニター画面全体に表示されない。	画像が画面の縦または横いっぱいに表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 DVD が標準フォーマットでないことが原因で、モニター画面全体に画像が表示されな</li> </ul>

## USB 問題

特定の症状	現況	解決方法
USBインターフェースが作動していない	USB周辺機器が作動していない	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 モニターの電源がオンになっているかを確認します。</li> <li>1 アップストリーム・ケーブルをコンピュータに再接続します。</li> <li>1 USB周辺機器(ダウンストリーム・コネクタ)を再接続します。</li> <li>1 電源をオフにして、もう一度モニターをオンにします。</li> </ul>
高速USB2.0インターフェースが遅い	高速USB2.0周辺機器が遅いか、まったく作動しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 コンピュータがUSB2.0対応かどうかを確認します。</li> <li>1 コンピュータのUSB2.0ソースを確認します。</li> <li>1 アップストリーム・ケーブルをコンピュータに再接続します。</li> <li>1 USB周辺機器(ダウンストリーム・コネクタ)を再接続します。</li> </ul>

## Soundbar (オプション)のトラブルシューティング

問題	状態	解決方法
音が出ない	Soundbar の電源がオンになっていて、電源インジケータも点灯している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 オーディオ入力ケーブルをコンピュータの出カジャックに差し込みます。</li> <li>1 Windows のすべての音量コントロールを最大に設定します。</li> <li>1 コンピュータでオーディオ(音楽 CD、MP3 ファイルなど)を再生します。</li> <li>1 Soundbar の電源/音量コントロールを時計回りに回して、音量を上げます。</li> <li>1 オーディオ入力プラグを掃除して差し込み直します。</li> <li>1 別の音源(ポータブル CD プレーヤーなど)を使用して Soundbar をテストします。</li> </ul>
音が歪む	使用している音源はコンピュータのサウンドカードである。	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 Soundbar とユーザーの間にある障害物を取り除きます。</li> <li>1 オーディオ入力プラグがサウンドカードのジャックに完全に差し込まれていることを確認</li> <li>1 Windows のすべての音量コントロールを中間に設定します。</li> <li>1 オーディオアプリケーションの音量を下げます。</li> <li>1 Soundbar の電源/音量コントロールを半時計回りに回して、音量を下げます。</li> <li>1 オーディオ入力プラグを掃除して差し込み直します。</li> <li>1 コンピュータのサウンドカードの問題を解決します。</li> <li>1 別の音源(ポータブル CD プレーヤーなど)を使用して Soundbar をテストします。</li> </ul>
音が歪む	使用している音源はサウンドカードではない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 Soundbar とユーザーの間にある障害物を取り除きます。</li> <li>1 オーディオ入力プラグが音源のジャックに完全に差し込まれていることを確認します。</li> <li>1 音源の音量を下げます。</li> <li>1 Soundbar の電源/音量コントロールを半時計回りに回して、音量を下げます。</li> <li>1 オーディオ入力プラグを掃除して差し込み直します。</li> </ul>
サウンド出力が左右で違う	Soundbar の片側からしか音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 Soundbar とユーザーの間にある障害物を取り除きます。</li> <li>1 オーディオ入力プラグがサウンドカードまたは音源のジャックに完全に差し込まれてい</li> <li>1 Windows のすべてのオーディオバランスコントロール(L-R)を中間に設定します。</li> <li>1 オーディオ入力プラグを掃除して差し込み直します。</li> <li>1 コンピュータのサウンドカードの問題を解決します。</li> <li>1 別の音源(ポータブル CD プレーヤーなど)を使用して Soundbar をテストします。</li> </ul>
音が小さい	音が非常に小さい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 Soundbar とユーザーの間にある障害物を取り除きます。</li> <li>1 Soundbar の電源/音量コントロールを時計回りに回して、音量を最大に上げます。</li> <li>1 Windows のすべての音量コントロールを最大に設定します。</li> <li>1 オーディオアプリケーションの音量を上げます。</li> <li>1 別の音源(ポータブル CD プレーヤーなど)を使用して Soundbar をテストします。</li> </ul>

[目次へ戻る](#)